

平成22年度 第5回

関西国際空港をフィールドに
学び、考え、行動する3日間!!

ホテル日航関西空港で

2泊3日集中講座

受講定員**72名**
参加者募集中!
(定員になり次第締め切ります)

キミのアイデアが
関空を活かす!
学び、
考え、
行動する3日間!

この講座は南大阪地域大学コンソーシアムの単位互換制度の
「センター科目」です。評価に応じて、単位が認定されます。

社会人として求められている、“大切なチカラ”、それは、
「論理力」「プレゼンテーション能力」「主体性」
「課題発見・解決能力」です。そうはいても、
これらの力をどこで、どうやって身に付けばいいの
でしょうか?

この講座では、密度の濃い講義と、関空での
フィールドワークを通じて、これら
の全てを身に付けることをめざ
します。また、多彩なゲスト
ティーチャーや、他大学の学生
さんたちとの、すばらしい
出会いの場があります。

この3日間で、あなたも、
学び、考え、行動する人
になりませんか?

- ◆ 科目開設大学: 羽衣国際大学 2単位
- ◆ センター科目名: 「キャリアと社会」—社会の中で自分を生かす方法—
- ◆ 期 間: 夏期休暇中の9月9日(木)・10日(金)・11日(土)の3日間
- ◆ 講 座 内 容: 2泊3日の集中講座
- ◆ 場 所: ホテル日航関西空港・大阪府立大学 ※最終プレゼンテーション、修了式、交流会は、「第7回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」と並行して大阪府立大学にて開催されます。
- ◆ 参 加 費: 2万1000円(宿泊2泊・朝食2回・昼食3回・夕食2回・交流会費が含まれます)
- ◆ 締 切 日: 6月30日(水)
- ◆ 申 込 方 法: 所属大学の教務課(学務課)の窓口担当者にお申込み下さい。参加費支払い方法に関しては申込時に窓口担当者にお尋ね下さい。(キャンセルに関してはキャンセル料が発生する場合があります)
- ◆ 参 加 条 件: 南大阪地域大学コンソーシアム単位互換制度参加大学の学生
(大阪大谷大学・大阪大谷大学短期大学部・大阪芸術大学・大阪女子短期大学・大阪府立大学・大阪夕陽丘学園短期大学・関西福祉科学大学・帝塚山学院大学・羽衣国際大学・阪南大学・ブール学院大学・ブール学院大学短期大学部・桃山学院大学・和歌山大学・教育ネットワーク中国単位互換参加校)

* 講座の詳しいお問い合わせは、特定非営利活動法人南大阪地域大学コンソーシアム事務局へ
〒591-8025 大阪府堺市北区長曽根町130-42 さかい新事業創造センター 1F

TEL 072-258-7646 FAX 072-258-7641 URL www.osaka-unicon.org

— 社会の中で自分を生かす方法 — 講座プログラム



キミのアイデアが関空を活かす！
学び、考え、行動する3日間！！

	9/9 (木) 1日目	9/10 (金) 2日目	9/11 (土) 3日目
1 限 (8:30～10:00)	9:30 受付開始 10:00 集合	グループ別アドバイス プロジェクトシートの内容を確認し、グループごとに個別アドバイスを受けます。フィールドワークで検証すべき仮説を明確化します。	ブラッシュアップ 中間発表の結果をふまえて、企画・プレゼンテーションの内容をブラッシュアップします。各教員から、個別アドバイスをもらい、必要に応じて追加フィールドワークをします。ディスカッション、アドバイス、追加フィールドワークを通して、企画・プレゼンの完成度を高めます。
2 限 (10:10～11:40)	オリエンテーション・グループینگ この講座の目的と流れ、到達目標について説明し、グループわけをします。	フィールドワーク グループごとのテーマに沿って、関空内でフィールドワークを行います。	
昼食休憩 (11:40～13:00)			バスにて大阪府立大学へ移動 (車中昼食)
3 限 (13:00～14:30)	ミッション伝達 現場の状況を確認。関空が抱える課題を知ります。	フィールドワーク、 関空への質問 プレゼンテーション作成 適宜、進捗をチェックし、仮説や計画を再検討します。そして、フィールドワークの結果をふまえて、各グループの企画をまとめ、プレゼンテーション用の資料を作成します。	最終プレゼンテーション、評価 グループごとにフィールドワークをふまえた企画を発表、第三者からの評価・アドバイスを得ます。講座の成果について、グループ内全体で共有します。
4 限 (14:40～16:10)	コラボレーション、課題設定 コラボレーションゲーム後、グループごとに取り組み課題を設定。プロジェクトシートを活用した思考リテラシーを解説します。		ふりかえりとまとめ 3日間の流れと学びの確認をします。各教員から全体講評を聞きます。
5 限 (16:20～17:50)	思考リテラシー プロジェクトシートを作成、活用して課題、強み・弱み、ターゲット、ベネフィットの分析をします。	プレゼンテーション作成 フィールドワークの結果をまとめ、各グループの企画をまとめます。プレゼンテーション資料を作成します。	16:00 修了式(修了証授与)
夕食休憩 (17:50～19:00)			17:00～19:00 全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム第1分科会 「学生活動を通じた人材育成」にて最優秀チーム発表。
6 限 (19:00～20:30)	課題プレゼンテーション 課題プレゼンテーションの説明後、グループごとにプレゼン開始。プロジェクトシートの強化、課題解決の道筋の明確化をめざします。そして翌日のフィールドワークの視点を設定します。	中間プレゼンテーション 中間プレゼンテーションをおこなった後、全体インプット。仮説、調査結果、企画、プレゼンの不備に気づく機会を設けます。	19:15～20:45 交流会 参加者の親睦を深めるとともに、講座を振り返ります。今回の講座での学びを今後の人生にどのように役立てるかをディスカッションします。
7 限 (20:40～22:10)	講演 講師 横山 史氏 (NPO法人Eyes代表理事) 東京での会社勤務を辞め、東京のNPO法人で半年間にわたってインターンシップについて勉強しNPO法人Eyesを立ち上げた。その後、県内企業にこだわった実践型インターンシップの設計を中心に、若年人材育成活動を続けている。		「全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」の情報交換会と並行して開催



参加学生の声 voice

- 問題への取り組み姿勢を身につけられた。
- 協調性、コミュニケーション力が向上したように思う。
- 伝える力が身に付いた。また人の話を聞く力も付いた。
- 人としゃべるのが嫌いだったはずの自分が生まれ変わって、今、自分は自分を変えていく力をつけて成長できたと思った。
- 今まで言われた事をやるだけでしたが、少しでも自分から進んで行動できるようになった。



指導教員 staff

- 吉村宗隆氏 (羽衣国際大学産業社会学部教授)
- 寺田友子氏 (桃山学院大学法学部教授)
- 佐藤史人氏 (和歌山大学教育学部教授)
- 松浦 真氏 (NPO法人 こども盆栽代表理事)
- 松崎光弘氏 ((株)出藍社代表取締役)